



名護市ふるさと納税 クラウドファンディング事業のご報告 No. 003

	事業コード: CF28002
	集まった金額 10,000円 (目標: 760,000円)
	達成率 1%
	寄附人数 3人 (寄附期間: H28.5.1 ~ H28.7.31)

急激に発展する宇茂佐区で「宇茂佐は、ひとつ」を合言葉に 子供達が、いきいき・のびのび育つ環境を整える!

目的: 子供を中心とした住民の交流を通し、人材育成を行なう

使い道: あだね川まつりを開催するための音響機材の購入

事業名 うむさガキ大将プロジェクト

実施団体名 名護市宇茂佐区

団体の説明: 宇茂佐区は、市内55字において1番多い人口を抱え、喫緊の課題として新規住民との交流について課題を抱えているが、宇茂佐子供会を中心に、青年会、婦人会、向上会、老人会が協力し地域活性化を目指している。

お問い合わせ先: 0980-52-0422 (宇茂佐公民館)

報告の詳細は次のページ

名護市ふるさと納税クラウドファンディング事業にご協力をいただき、ありがとうございました。
皆様からお寄せいただきました貴重なふるさと納税は、本報告書のとおり有効に活用いたしましたので、ご報告いたします。

名護市ふるさと納税クラウドファンディング事業とは

名護市では、市内の各区が提案する事業の中から寄附者が自由に選んでふるさと納税することできる「名護市ふるさと納税クラウドファンディング事業」を実施しています。

詳しくは、「名護市 クラウドファンディング」で検索するか、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

名護市役所 総務部 財政課

☎ 0980-53-1212 (内線104)

名護市 クラウドファンディング

検索

ガキ大将プロジェクト

宇茂佐区は、市内55区において最大人口を抱える行政区となり、喫緊の課題として、新規住民の公民館行事への不参加など住民の関係性についての問題を抱えています。そこで、まずは子供を中心とした新旧住民（元から住んでいる住民と新しく住み始めた住民）の交流を通して、お互いの絆を深める活動を展開し、将来の宇茂佐区を担う人材育成を行うために「うむさガキ大将プロジェクト」を立ち上げ、子供を中心とした地域力向上を目指しています。



その一環として、今年度は、「あだね川まつり」「子供会による海岸清掃」「浜遊び」等を計画していましたが、私たちの周知不足等もあり、補助金（寄附金）が思うように集まらず、一部の計画は実施することができませんでした。しかし、新規住宅地の皆さんが集い交流を図る目的で計画していた「あだね川まつり」は、子供会の予算を活用することで開催することができました。また、当まつりで使用した音響機材の購入にあたっては、私たちの計画に賛同してく

ださった寄附者様からの寄附金を活用させていただきました。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後も、地域住民が交流・親睦を図り宇茂佐区の活性化に努めてまいります。

寄附金の使い道

皆様からお寄せいただきましたふるさと納税は、下記の用途に使用させていただきました。

- 音響機材の購入

合計 11,400円（うちふるさと納税：10,000円）

あだね川まつり（平成28年9月25日開催）

